報告日　令和5年10月26日
報告回次　　　2日目

令和５年度　地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

１．申請団体情報

１－１．申請団体

団体名	羽村市			代表者名	橋本　弘山
担当者部署	企画部			連絡先電話番号	042-555-1111
担当者役職	主任	担当者氏名	細井　直人	連絡先E-mail	********
住所	205-8601　東京都羽村市緑ヶ丘５－２－１				

１－２．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

[redacted]

２．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山　紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当市では、アドバイザーに対し、EBPMに係る研修の実施を依頼している。 今回は研修前の２回目の打ち合わせであり、研修の実施に向けた最終調整を行うことが主な目的であった。 これまでのアドバイザーの経験に基づいた、具体的かつ効果的な助言をいただくことができ、研修の実施に向けた課題が解消されたため、上記の評価としている。
アドバイザーへの要望事項	次回は研修を実施することとなる。引き続き、ご協力をお願いしたい。

３．地域情報化アドバイザー派遣実績

３－１．対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年8月16日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年10月12日	956
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年10月23日	事前打合せ（オンライン）	15時30分	16時10分	
				活動時間（分）	40
３－２．派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	○掲載可

５．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

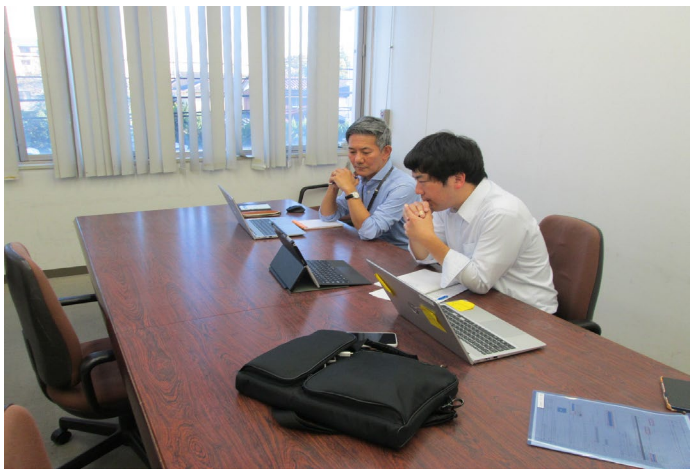
５－１．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	市職員	２	人

５－２．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	当市では令和４年度よりEBPMの推進に向けた取組を実施しており、その一環として、職員向け研修を実施している。令和４年度は初年度であったため、「EBPMとは何か」を学ぶための入門的な研修を実施した。 研修を通じてEBPMに関する理解は深まったが、概念的な説明が多く、今後、庁内でのEBPMの実践につなげていくためには、データ分析等について、研修等を通じて学んでいく必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データ分析などの手法を学ぶ研修を通じて、EBPMを実践していくために必要な考え方、手法を職員が理解するとともに、データ分析等の実践に対する意欲をもって業務に取り組むようになることで、庁内で実施される取組の効率性及び効果を高めていく。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・研修内容に係る具体的な提案 ・研修の実施に係る必要機材等、研修の実施にあたっての具体的な調整 ・研修の庁内における周知等に係る助言
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	研修の実施にあたって課題となる点について、具体的な助言をいただいた。特に、研修の環境面等について、効果的な研修を行うための助言をいただき、研修に向けた準備を進めることが出来た。

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	今回の打合せを踏まえて研修資料等が作成され、研修が行われることとなるため、現段階では具体的な成果物はできていない。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	今回の打ち合わせで、具体的な点まで確認をすることができた。今後は、今回の打ち合わせ内容を基に準備を進め、研修を実施することとなる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
５－３．今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	研修の実施等を通じて、EBPMを実践していくために必要な考え方、手法を職員が理解し、庁内の各業務において活用できるようになることで、庁内で実施される取組の効率性及び効果を高める。	

なお＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

６．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。